



(3) 農用地及び農業生産施設													
ア 農用地						イ 農業生産施設							
区分	所在地		地目	現 状	目標((5年後)年)	種 別	所在地		規 模				
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目標((5年後)年)		
									棟	m <sup>2</sup>	棟	m <sup>2</sup>	
所有地		安来市	田	200 a	200 a	農舎		安来市	1	100	1	150	
		安来市	畑	60 a	60 a	パイプハウス			5	1,800	6	2,100	
借入地		安来市	田		30 a								
		安来市	畑										
その他													
経営面積合計				260 a	290 a	経営面積合計				6	1900	7	2250
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置							
5a~20a区画の基盤未整備地で耕作。農地の交換等で連反化を図り、用排水整備により省力化を図る。						部門別に経営分析を行い、資産の効率化や労働力の配分等の分析まで行う。							
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置							
家族労働が主体の営農であるため、農繁期は休日がなく長時間労働である。作業計画を立て、休日体制による経営を行う。						・暗渠排水整備、作型、育苗方法等の改善に取り組み、省力化と労働の分散化により収益性向上を図る。・有利な制度資金の利用により、機械設備の改善を進める。・パソコン管理により部門別に経営管理に取り組む。・各種研修会に積極的に参加する。							

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者					
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			目標((5年後)年)			常時雇 (年間)	実人数	現 状	人	見 通 し	人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間						
安来太郎	47	男	(代表者)	全般	○	2,400	全般	○	2,000	臨時雇 (年間)	実人数	現 状	人	見 通 し	人
安来花子	47	女	妻	全般		2,000	全般		1,800		延べ人数	現 状	人	見 通 し	人
安来ホイサ	75	男	父	全般		1,000	全般		600		現 状	人	見 通 し	人	
安来エッサ	72	女	母	野菜		500	野菜		540						

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画 (現有を含む)

農業用機械等の名称	数量
トラクター	27ps
田植機	5条1台
コンバイン	3条1台
軽トラック	1台
管理機	1台
防除機	1台

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

